

よえもん

2015年6月

第26号

シリーズ
よえもん

くまがねはん
熊沢蕃山



馬方又左衛門の話を知り、小川村へやってきた熊沢蕃山とい
一人の武士がいました。「先生！どうか料を弟子にしてください」と
蕃山は一心にたのみました。

「あなたのようなリッパなお方にお教えするほどの学問も徳も
ありません。」と、藤樹先生はがたくことわりました。

しかし、蕃山は、あきらめることができませんでした。

どんなに頼んでも許してもらえないので、蕃山は先生の家の
門前にすわりこみました。十一月の寒さが身にしみる夜をすし
こ二日の夜のことです。これを見た藤樹先生の母が、気の毒に思い

「たえ、お教えできなくとも、せめて家の中に入れて、食っておなかい」と
い、藤樹先生も蕃山の話を聞き、言いました。

「教えることはできませんが、学問の同志として、ともいっしょに
このち、蕃山は学んだことを岡山藩で生かし、夫々な提督や
学校を建てるなど、すぐれた政治を行いました。



記念館さんぽ

藤樹神社の木々に手が加えられ
拝殿の左手の赤い花もつけたシャクナゲが
いっとう映え、思わず鮮やかに咲き誇る姿に
目を奪われてしまいます。陽明園にも
お散歩がた、ぜひお越し下さいませ。

今月のことば

良知とはなにを
いわたのこけむしろ
まげんのよきり
如くものはなし

書・判田瑞穂
出典・中江藤樹の和歌

「良知に従っていけば、まるで岩間にびっしりと
生えている苔の敷物に横たわるような心地よさで
いられる」という意味です。

心産からこのような気持ちになれるには、日々
よい行いを続けていくことが大切です。

第27回小企画展
～江戸の陽明学～

中江藤樹が吉田松陰へと
開催中です。中江藤樹の教えや思想を
取り入れたと思われる代表的な陽明学者を
紹介しています。皆様のご来館を
お待ちしております。



三輪敬明



伊藤仁斎



大田南波



二宮敬久

近江聖人中江藤樹記念館

高島市安曇川町上小川69 TEL/FAX (0740)-32-0330